

で効率的です。太陽光発電という意見は複数ありまして、検討が必要とは思いますが、莫大な事業費がかかると聞いたため事業費的に合わないということで具体には詰めておりません。それよりは意見の多かった自然を生かしたホースセラピーに決めたというところです。PR館については高齢者活動促進施設の予定地でしたので尾原の方と協議しました。来年3月までは工事分室として利用し、それ以降になります。意見としては地元で高齢者の利便性のあるもの、例えば軽運動ができるような施設にして健康増進で利用してもらえるような形で使えるようにしたいということで現在検討しております。(政策企画部)

大東町幡屋地区

Q 2 1 9 [吉田小学校民谷分校閉校後の太陽光発電の活用について]

市内全小中学校に太陽光発電設置ということだが、吉田町の民谷分校は再来年3月で廃校と聞いているけれども設置される、今後何に使うのか。

A

廃校になったから壊してしまうのではなくて、地域の発展のため、地域づくりの拠点として活用していただくことを考えている。そうした施設となった時も、太陽光発電を活用して環境問題や学習の教材にも対応できる、多方面にわたって有効に使っていただきたいと思う。(市長)

大東町海潮地区

Q 2 2 0 [学校施設の太陽光発電設備の設置について]

太陽光発電システム設置工事について、海潮中学校に設置された発電機の耐用年数、また現在の中学校の電気使用量を10とするとどれだけの割合が賄えるか。

A

現在設置しているシステムは海潮中学校も小学校も同じ規模で、20Kwぐらいと記憶している。耐用年数は20～30年と言われているが一般に普及してから年数がたっていないのではっきりわからない。この度の機材は蓄電機能がないので、昼間の使用を補うことしかできない。使用料の割合についても正式な資料を現在もっておらず、天候にも左右されること、実際の使用料がわからないなどからお答えできない。(教育委員会)

[再質問]

100%補助金事業かどうかは知らないが、それなりの計算をしておくのが当たり前で、エコ活動として普及させていくためにも説得力をもって詳細が説明できないと意味がない。とりあえず補助金だからつけるというのではなく、行政全般において説得力をもって事業を展開してもらいたい。

A

先ほどの回答を訂正します。海潮中学校の発電量は2.4kwであり、どれくらいの効果があるかわはっきりわからないが、年間30万円程度の節約になると想定している。また、節約ばかりの観点でなく、児童生徒のエコ、環境学習を目指して市内すべての小中学校に設置したので役立てていきたい。(教育委員会)

[再々質問]

設置された発電量を示すパネルはまだ作動していない。エコもエコ学習も大切なことだが、設置者自らが詳細に説明できなければ、説得力はなく頭書の理念は遂行できないと考える。

A

説得力のある説明をしてこそその普及啓発を含む事業と言うのはおっしゃるとおり。太陽光発電によっていくら賄えるか、電気の仕組みが一目見てわかるように説明が出来なければならない。行政全般においてすべからくそのように心がける。(市長)

1 4. [地域情報化]

吉田町田井地区

Q 2 2 1 [移動通信用無線設備について]

移動通信用無線設備の設置について、曾木地内への設置を考えていただけないか。

曾木地内については地形が悪く、部分的には（電波）入るところもあるが、吉田の望頂トンネルから下曾木地区間については、大体入らない状況であり改善をお願いできないか。

A

上山小川内、矢入地区については用地も確保でき年内に工事完成予定となっている。また、上山の別の1基については完了をしているが電波発信が9月頃であると伺っているところである。

先ほど質問があった曾木地区については今後の計画には挙がっているが、事業者においては経営的にペイできるかどうかとの判断もあり、そのためにはある程度の世帯数が必要である。その基準も100世帯から50世帯へ推移している状況であるとも伺っているので、もうしばらくお待ちいただきたい。

尚、曾木地区は既に総務省において設置対象地区として位置付けられている。（政策企画部）

Q 2 2 2 [テレビ放送番組の統一について]

テレビの件で昨年質問したこともありますが、画面はすごくよくなった。昨年度要望をした内容は、頓原でも木次でも同じ放送が見られないのか、統一できないかということで今回、回答（新 部長から）をいただければお願いしたい。

A

昨年から番組は統一の方向に向かっている。これまでは旧加茂、木次、三刀屋のKKMと大東と吉田、掛合の3局については、それぞれ番組が違っていた。現在はアナログ放送を見ておられる方はその状況が続いているが、4月からは、自主放送、民放3局、NHK総合、教育と6つの番組がデジタル放送として、市内全域に同じ放送が流れるようになった。また、広島ホームテレビについては現在アナログで流れているが、今年中のデジタル化の方向で現在すすんでいるところである。

アナログからデジタルに替えていただくにはチューナーが必要となるが、その選択肢については既に整えているので、詳しくは雲南夢ネットへお問合せをいただきたい。（政策企画部）

[再質問]

たまたま掛合から入ってくる電気（電波）は1は出ない、3がKKM、4が広島、6か7が山陰放送である。昨年お願いした時には他地区の放送を見られるようにするにはお金がかかるから出来ないという回答であった。お金をかけてでもそうして下さいということでもなかったが、現在は見られるということでその経過について伺いたい。

A

昨年国の経済対策があり、お蔭様で（その財源により）今年4月からは共通の映像をデジタル化で流しており、年内には今までアナログであった地上波についてはすべて市内で同じものを流すことにしているので、よろしくお願いしたい。（政策企画部）

掛合町多根地区

Q 2 2 3 [CATVインターネットの回線速度及び光通信網の整備について]

CATVのインターネットを日々使用しているが、通信速度が若干遅いように感じる。雲南市内を見ると木次局管内については、下りの通信速度が8Mbpsだが、その他の大東や掛合地区では1.5Mbpsとなっていると思うが、この通信速度を是非快適な早いものにしていただきたい。

加えて、今後今ブロードバンド化が進んでいる中で、なかなか光通信網がこの地区に整備ができないように聞いているが、今後のことも考えて、そうした光通信網の整備も必要ではないかと思うし、個人的だけではなく、企業にも必要なものではないかと思うので、そういった内容について今後計画等々がされていればぜひ教えていただきたい。

A

自分も使用して痛感しており、夢ネットの方にはお願いをしているが、決して今の状況はそう極端に遅い状況ではないようである。ただ時間帯や曜日によって、どうしても遅くなる場合があるようだが、現在旧大東局、木次・加茂・三刀屋が旧KKMで昔行っていて、それと掛合で行っていたが、これが旧町のインターネットの配信をやって、まだ統一にまで至っていないため、料金も若干違っている。これを早く一

元化して同じサービスを全市内にもって行くということで夢ネットの方でも計画はしているので、その時点ではもう少しそうした苦情も対処できるような方法をお願いしているところである。

ブロードバンドに関しては、市長の方も以前から強い思いがあって、F T T H（各家庭にむけて光ケーブルを引き込む）に関しては、既に奥出雲町が行っているが、雲南市の場合にはだいたい60～70億程度費用がかかるということもあり、現在のケーブルテレビは同軸と光のハイブリッド方式で、幹線は光が走っているが、それぞれの家庭に向けては同軸であり、これをやり変えないと構築はできないということもあって、そうすると今のものを使いながらインターネットにしてもテレビにしても、事業を進める一方で全く新しい光を全市内やっつけていかないと途中でちょっと止めるというわけにも行かないので工事的にもなかなか難しい点もあるが、将来的にはいい制度を見つけてやっていく必要は十分にあるので、できれば取り組みたいと考えている。（政策企画部）

三刀屋町鍋山地区

Q 2 2 4 [音声告知放送の工事費について]

無線から有線に切り替えるときの工事費などで13,000円だった。加茂町は8,000円くらいで切り替えられたと聞いた。なぜ金額が違うか。

A

告知放送への切り替えによる工事費は標準14,000円、自治会集金では13,000円です。三刀屋町の場合、いままで防災無線を利用していたので、全く新規の工事です。加茂町の場合はいままでもケーブル回線を使っていたので、今回スピーカーだけを取り換えることになりました。工事を指定業者でなく、ご自身や知り合いの電気業者に頼んで実施された場合はマニュアルと機器を提供して工事費を減額してあります。スピーカーの交換は停電時でも利用できるタイプの物への変更です。（政策企画部）

加茂町猪尾・大崎、岩倉、中山団地地区

Q 2 2 5 [地上デジタル対応チューナーの貸与について]

地デジ対応で地デジチューナーの貸与費は、永代払わないといけないのか？

A

来年7月にアナログ放送が終了するわけですが、月額300円の簡易チューナー又は月額600円のセットトップボックスをリースしてもらいアナログテレビで地デジ放送を視聴可能です。

地デジチューナーは事務組合で所有しているものなので、故障などがあつた場合は事務組合で交換させていただきます。料金を途中で下げるといったことは難しいですが、料金については、今後検討していきます。

テレビの買い替えが進んでいない状況もあり、デジアナ変換を行います。デジアナ変換というのは、ケーブルテレビに加入の場合に可能で、デジタルをアナログに変換して流す放送形態です。（政策企画部）

加茂町立原、近松・南大西、三郷の会、宇治、宇治団地、宇治亀山団地地区

Q 2 2 6 [音声告知放送の整備について]

告知放送について、近松での説明会を受けた結果が、どのようになっていますか。冒頭、説明がありましたが、近松で状況が違うように思いますが。

A

質問等を明文化し整理中なので、後日自治会にご提示します。（政策企画部）

※9月2日に文書で回答

加茂町加茂あかがわ連合会、加茂中団地地区

Q 2 2 7 [音声告知放送について]

告知放送の工事の不備について、改修で費用が上がりますか。

A

13,000円を上回ることはありません。（政策企画部）

Q 2 2 8 [関連質問]

告知放送の問題について、口頭ではなく文書でやりとりしていれば、こういう問題は起こらなかったのではないかと思います。こういう問題が起こったのは、情けないと思うが見解をお聞きしたい。

A

加茂町でこういったことが起こったことに対して重ねて、お詫びします。雲南市としての統一的な考えを市民の皆様に伝えなかった。しっかりとした書面に基づいた説明が徹底できていなかったことは反省しています。

今後、紙ベースの目に見える形で相互理解がなされるよう、その場しのぎの対応にならないようにしていくので、ご理解をいただきたい。(市長)

Q 2 2 9 [関連質問]

告知放送について、同じような内容の通知が3回届きました。郵券代もかかり無駄ではないかと思いません。未だに工事が完了しませんが、いつになったら完了しますか。

A

業者も今回の件に関して、とても反省し丁寧な説明をということでやっています。今後は、分かりやすく効率の良い連絡をしていきます。

工事については、点検したところから連絡をして工事をすることとしていると報告を受けています。状況を再度調査します。(政策企画部)

いつ工事を行うということも連絡をさせ、それがしっかり履行されるように指導します。(市長)

加茂町中村・昭和・星野・雲並、東谷、砂子原、中村団地、東谷団地地区

Q 2 3 0 [音声告知放送の整備について]

告知放送の改修を行うことで、工事費は、どのようになりますか？

A

標準工事費13,000円または14,000円となります。特別な対応していない限りそれ以上の金額を負担していただくことはありません。(政策企画部)

[再質問]

すでに3,000円を払っているとすれば差額分を支払えば良いですか。14,000円以上支払っていた場合は、返還されますか

A

差額分を支払っていただければ、よろしいです。13,000円または14,000円以上支払っておられる場合は工事内容を確認して、還付が必要な場合は還付します。(政策企画部)

木次町斐伊地区

Q 2 3 1 [音声告知放送のページング放送機能について]

ケーブルテレビによる告知放送は各自治会単位でのページング放送ができるのかどうか知りたい。また集会所のページング放送は有料なのか無料なのか。

A

告知放送のスピーカーは市で設置します。ページング放送はこれまでどおり自治会長宅からできます。集会所からということについては、通信機能はありませんが、ダイヤル式以外の固定電話や携帯電話から指定された暗証番号を押して本部を呼び出せば随時ページングが流せます。時間設定も可能となり、これまで以上のページング放送ができると思っています。(政策企画部)

木次町下熊谷地区

Q 2 3 2 [木次町有線放送宅内設備の撤去について]

告知放送について、既存の有線放送はときどき音が切れる。廃止となったときに宅内スピーカーや電話機の始末はどうか。

A

有線放送電話についてはJ A雲南が事業主体ですので、聞き及んでいる内容のみ申し上げますと、近々加入者に説明が行われ、来年3月末で廃止されるということです。その後の宅内配線・電話機・スピーカー撤去についてはJ Aのほうで決定されますが、廃棄物等の関係もあり一気にとなると大変ですので、J Aで端末機械を集めて処分されることと思います。電柱、ケーブル線についてはJ Aが撤去されます。(政策企画部)

木次町温泉地区

Q 2 3 3 [木次町有線放送設備の撤去について]

現在設置されている有線放送の撤去の問題について、総代会で撤去の考え方を聞いたら、組合長よりJ Aで撤去するのは厳しく市に対応してもらいたいと言われた。努力はするが、それが無理なら組合員に負担をとということであった。負担をしるとなると問題であり、ぜひ行政のほうで対応をお願いしたい。

A

J Aの撤去について、J Aからは現段階では負担について行政で助成をお願いしたいという申し出がありますが、事務的な交渉中の段階です。正式に助成をお願いしたいと文書が出たわけではありません。合併前の旧木次町時代からこれまで、行政放送の7割をお世話になった経過もあり、費用負担について協議中です。加入者にはこれまで以上の負担は難しいと思います。年内、年明けに向けてそういう話をしていくこととなります。(政策企画部)

木次町三新塔地区

Q 2 3 4 [高速大容量インターネット通信環境について]

雲南市は光通信が遅れていて、相互通信ができない。雲南市としてどういう考えか。NTTと話がすすんで進んでいるならそれを説明してほしい。個人ではいらないが、事業所は通信するのに大きい容量が必要なので、事業所だけでも整備してほしい。産業の振興のためになる。

A

光ケーブルについてですが、現在雲南市内全域にケーブルテレビが整備され、一部ハイブリット方式となっております。奥出雲町はF T T H方式で双方向が有効なものです。もし雲南市が全市各家庭に光ケーブルを設置するとなると70億ほどかかります。総務大臣は光を推進していますが、経費がかかるため、当分は雲南市では計画はありません。ドコモ、中国電力、山陰合同銀行が合同でやっていますが一部地域のみとなっております。将来的には必要かと思います。(政策企画部)

Q 2 3 5 [インターネット回線について]

光ケーブル回線について、ヤフーは木次地区は開通していると思うがどうか。

A

ケーブルテレビの回線を全線光にということは本来そうあるべきだと思います。木次・三刀屋・加茂はKKMとして早くスタートしすぎて、当時はハイブリッドが主流でしたが、そのあと奥出雲町は光を取り入れられました。ハードではなく、ソフトでカバーする 때가必ずくると期待していますので、様子を見たいと思います。(市長)